



## 2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月13日

上場会社名 シライ電子工業株式会社  
 コード番号 6658 URL <http://www.shiraidenshi.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大塚 昌彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務・IR担当 (氏名) 福留 雅己

TEL 075-861-8100

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	10,586	17.7	282		341		443	
2020年3月期第2四半期	12,861	8.1	241		314		394	

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 545百万円 ( %) 2020年3月期第2四半期 382百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	31.72	
2020年3月期第2四半期	28.26	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	20,099	1,966	9.1
2020年3月期	20,636	2,511	11.4

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 1,819百万円 2020年3月期 2,345百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		0.00	0.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

期末配当予想の修正につきましては、本日付で別途公表しております「営業外収益の計上及び2021年3月期連結業績予想の修正並びに期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,400	6.6	280		360		450		32.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正につきましては、本日付で別途公表しております「営業外収益の計上及び2021年3月期連結業績予想の修正並びに期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	13,976,000 株	2020年3月期	13,976,000 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	1,413 株	2020年3月期	1,413 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	13,974,587 株	2020年3月期2Q	13,974,587 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料については、2020年11月下旬に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界の経済情勢は、新型コロナウイルスの感染が世界に拡大し、期前半は出入国規制や都市封鎖、外出規制等が実施されたことにより深刻な景気後退に見舞われました。期後半は感染拡大のピークアウトで経済活動が緩和されたことにより、景気後退に一定の歯止めが掛かったものの、依然として不透明な状況が続いております。

わが国経済におきましては、新型コロナウイルスの感染が全国に拡大し、期前半は4月に緊急事態宣言が発令されたことにより景気後退に見舞われましたが、期後半は政府の経済対策の効果や人の移動の回復等により、景気は緩やかながら回復に向かうこととなりました。

プリント配線板業界におきましては、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響は大きく、また米中貿易摩擦は依然として解消していないことなどから、電子部品全体の需要が低迷しており、厳しい受注環境が続きました。

このような状況のなか、当社主力のプリント配線板事業におきましては、国内外の主力分野である、カーエレクトロニクス関連、ホームアプライアンス関連、電子応用関連分野の受注が減少いたしました。検査機・ソリューション事業におきましても、プリント配線板外観検査機（VISPERシリーズ）及び各種ソリューション商品とも販売台数は減少いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は10,586百万円となり、前年同期比では2,275百万円（△17.7%）の減収となりました。

営業損益につきましては、グループを挙げて製造原価や販売費及び一般管理費の圧縮に懸命に取り組んだ結果、一定の効果を上げることはできたものの、売上高の減収を賄うことはできず、282百万円の営業損失となり、前年同期比では40百万円の悪化となりました。

経常損益につきましては、新型コロナウイルス対策として雇用調整助成金を申請したものの、営業損益が悪化したことや為替差損の増加、さらに新型コロナウイルスの影響により持分法適用会社の業績が悪化し、前年同期に計上した持分法による投資利益が損失に転じた結果、341百万円の経常損失となり、前年同期比では27百万円の悪化となりました。

親会社株主に帰属する四半期純損益につきましては、特別利益に投資有価証券売却益を計上し、税金費用も減少したものの、経営体質強化を目的とした経営構造改革の一環として希望退職者の募集を行ったことから、これに伴い発生する特別加算金、再就職支援費用等を経営構造改革費用として特別損失に計上した結果、443百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失となり、前年同期比では48百万円の悪化となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、20,099百万円（前連結会計年度末比537百万円減）となりました。その内訳は、流動資産が10,216百万円（前連結会計年度末比446百万円減）、固定資産が9,883百万円（前連結会計年度末比90百万円減）であり、主な増減要因は次のとおりであります。

流動資産につきましては、現金及び預金は865百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が1,079百万円、製品が171百万円、その他が44百万円減少したことによるものであります。固定資産につきましては、有形固定資産は90百万円増加したものの、無形固定資産が16百万円、投資その他の資産が164百万円減少したことによるものであります。

#### (負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、18,133百万円（前連結会計年度末比7百万円増）となりました。その内訳は、流動負債が10,368百万円（前連結会計年度末比1,774百万円減）、固定負債が7,765百万円（前連結会計年度末比1,782百万円増）であり、主な増減要因は次のとおりであります。

流動負債につきましては、支払手形及び買掛金が489百万円、電子記録債務が270百万円、短期借入金が983百万円減少したことによるものであります。固定負債につきましては、長期借入金が1,883百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、1,966百万円（前連結会計年度末比545百万円減）となりました。主な増減要因は、利益剰余金が443百万円、為替換算調整勘定が68百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大が経済活動に様々な影響を及ぼし、多分に不確定要素が多いことから合理的な算定が困難であるとの理由により未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき作成いたしましたので公表いたします。

当社は2021年3月期より経営構造改革の施策として、事業の選択と集中に基づき、経営意思決定の迅速化及び固定費の削減に取り組んでおります。具体的には、執行役員制度の導入及び役員報酬の減額、組織の統廃合によるスリム化、業務改革による労働時間の低減、設備投資計画の見直し、その他徹底した経費の削減等を実施いたしました。しかしながら、上期は新型コロナウイルスの感染拡大、長期化する米中貿易摩擦の影響等により売上高が大幅に減少したことにより、利益面では損失を計上することとなりました。一方、下期につきましては、更に踏み込んだ経営構造改革を実行するため希望退職者の募集を行い、早期の業績回復を図っておりますので、上期の損失を全て取り戻すのは難しいものの、下期の決算におきましては業績を回復できる見込みであります。

また、期末配当予想につきましても、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき作成いたしましたので公表いたします。期末配当予想につきましては、新型コロナウイルスの感染が世界的に拡大したことによる経済活動への影響が大きく、当社の業績にも影響を及ぼしていることから、誠に遺憾ではございますが、無配とさせていただきます。株主の皆様には深くお詫び申し上げますとともに、今後の業績回復に向け努力してまいりますので、何卒、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

詳細につきましては、本日別途公表しております「営業外収益の計上及び2021年3月期連結業績予想の修正並びに期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,937	2,803
受取手形及び売掛金	5,361	4,282
電子記録債権	342	350
製品	1,704	1,532
仕掛品	517	511
原材料及び貯蔵品	442	424
その他	358	313
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	10,663	10,216
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,100	2,930
機械装置及び運搬具（純額）	2,256	2,133
その他（純額）	3,077	3,460
有形固定資産合計	8,433	8,523
無形固定資産	234	218
投資その他の資産		
その他	1,321	1,157
貸倒引当金	△16	△16
投資その他の資産合計	1,305	1,140
固定資産合計	9,973	9,883
資産合計	20,636	20,099

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,363	2,874
電子記録債務	1,000	730
短期借入金	4,466	3,483
1年内返済予定の長期借入金	1,755	2,037
未払法人税等	127	29
賞与引当金	287	128
その他	1,141	1,085
流動負債合計	12,142	10,368
固定負債		
社債	200	200
長期借入金	4,704	6,587
退職給付に係る負債	547	519
資産除去債務	149	150
その他	381	308
固定負債合計	5,982	7,765
負債合計	18,125	18,133
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,361	1,361
資本剰余金	1,506	1,506
利益剰余金	486	43
自己株式	△0	△0
株主資本合計	3,355	2,911
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19	2
為替換算調整勘定	△991	△1,060
退職給付に係る調整累計額	△37	△34
その他の包括利益累計額合計	△1,009	△1,092
非支配株主持分	165	147
純資産合計	2,511	1,966
負債純資産合計	20,636	20,099

## (2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	12,861	10,586
売上原価	11,151	9,171
売上総利益	1,710	1,414
販売費及び一般管理費	1,952	1,696
営業損失(△)	△241	△282
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	1	1
持分法による投資利益	53	—
補助金収入	1	96
その他	22	14
営業外収益合計	81	113
営業外費用		
支払利息	139	120
為替差損	5	14
持分法による投資損失	—	30
その他	9	7
営業外費用合計	154	172
経常損失(△)	△314	△341
特別利益		
固定資産売却益	—	1
投資有価証券売却益	—	42
特別利益合計	—	43
特別損失		
経営構造改革費用	—	149
固定資産廃棄損	6	6
固定資産売却損	9	—
特別損失合計	16	156
税金等調整前四半期純損失(△)	△330	△454
法人税、住民税及び事業税	46	△35
法人税等調整額	6	39
法人税等合計	53	4
四半期純損失(△)	△383	△458
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△394	△443
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	11	△15
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3	△17
為替換算調整勘定	△39	△79
退職給付に係る調整額	1	2
持分法適用会社に対する持分相当額	35	8
その他の包括利益合計	1	△86
四半期包括利益	△382	△545
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△394	△526
非支配株主に係る四半期包括利益	12	△18

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う国内外の景気の急速な悪化により、当社グループでは受注の減少などの影響を受けております。このような状況は、当連結会計年度の業績に一時的に影響を及ぼすものの、当連結会計年度末に向けて経済活動の再開に伴い徐々に回復すると仮定し、固定資産の減損及び繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行っております。ただし、この仮定は不確実性が高く、将来における実績値に基づく結果が、これらの見積り及び仮定とは異なる可能性があります。